Gunma
Renal Neoplasm
PET Project

透析を受けている患者さんへ
PET検診を受けてみませんか？

群馬ReNePETプロジェクト

へのお誘い

「透析患者さんは腎がんの発生が多い」というデータがあります。

しかし、CTや超音波検査などでは、発見が困難なことがあります。

群馬大学放射線診断核医学科では透析患者さんの腎がんを早期発見する方法としてPETが最適と考えています。PETの有用性を証明するため、現在透析患者さんでPET検査を受けてくださる方を募集しています。

PETは重篤な副作用等は知られておらず、安全性の高い検査です。

検査費用はかかりません。
興味のある方は、主治医の先生にお申し出下さい。

研究の目的・内容の詳細は裏面へ ⇒

Gunma Renal Neoplasm PET Project

興味のある方は、
主治医の先生に
お申し出下さい。

研究の目的

透析患者さんに対してFDG-PET/CT を行い、腎がんの
早期発見の可能性や腎がん合併のリスクを検討する研究です。

実施内容

・対象者は20歳以上の透析患者さんです。

・検査は**群馬大学医学部附属病院**で FDG-PET/CT を行います。

・FDG-PETは、「FDG」という放射性医薬品を静脈注射した後に全身の写真を撮影する方法で、人間ドックなどでも広く行われているものです。
重篤な副作用等は知られておらず、安全性の高い検査です。

・患者さんのご負担はありません。**（検査費用はかかりません）**

・結果は主治医の先生にレポートで返送します。

・主治医の先生の同意がない場合には参加できません。

・何らかの異常所見があった場合は、その後、保険診療にて精査・加療をお勧めいたします。異常所見がなかった場合も、1～3年後に経過観察として、CTや超音波で腎がん等がないことの確認をお願いいたします。

連絡先

ご質問等は
こちらへどうぞ

群馬大学医学部附属病院　研究責任者　核医学科　対馬　義人
研究代表者　核医学科　平澤　裕美

電話：027-220-8612（群馬大学医学部附属病院 放射線部読影室）
H　P：http://rad-medical.net/